

第2回 議会に関する市民意識調査

1 調査の概要

調査対象：豊田市在住の20歳以上の市民
 調査方法：郵送配布・郵送回収
 抽出方法：無作為抽出

調査時期：平成26年9月
 配付数：5,087票
 回収数：3,089票(回収率:60.7%)

2 調査結果

(1) 市議会への関心度

「関心がある」が3.4ポイント、「どちらかといえばある」が1.5ポイント増加し、「関心がない」は3.4ポイント減少した。

(2) 会議の見聞状況

見聞したことがない理由は「開催日時を知らない」が一番多い。「関心がない」は約16ポイント減少した。

(3) 市議会だより

「関心記事だけ読む」が5.1ポイント減少し、「読んでいない」が9.4ポイント増加した。
 また、市議会だより以外からの情報を得ている人が3.5ポイント増加した。

(4) 地域市議会報告会

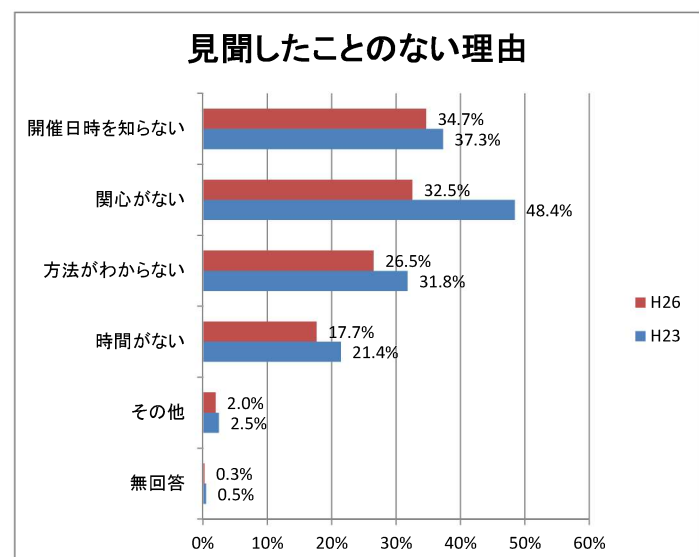
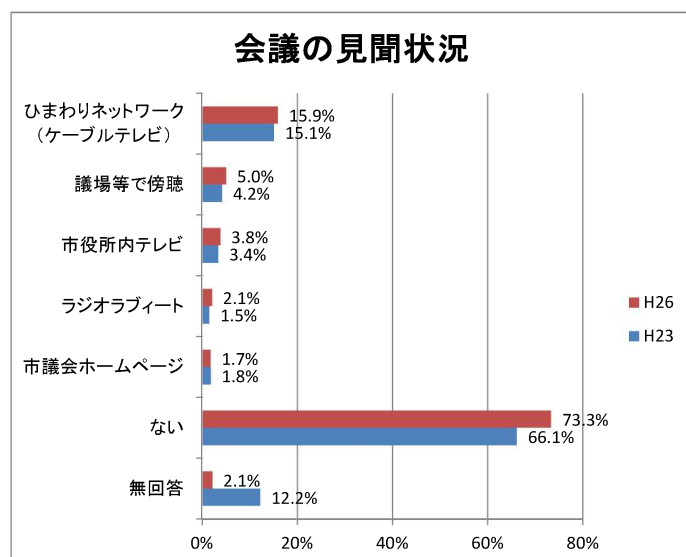
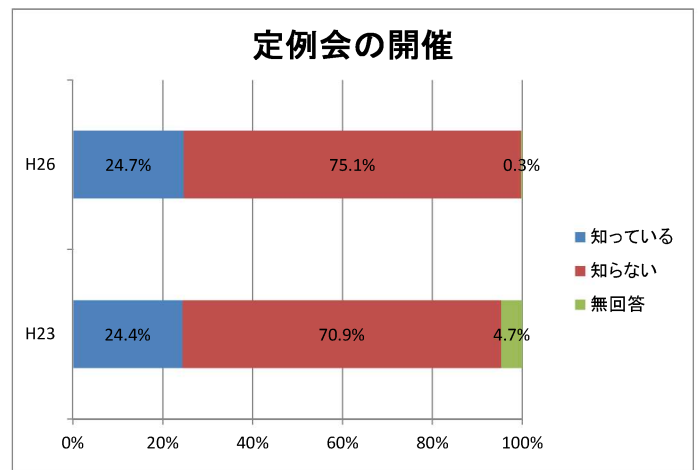
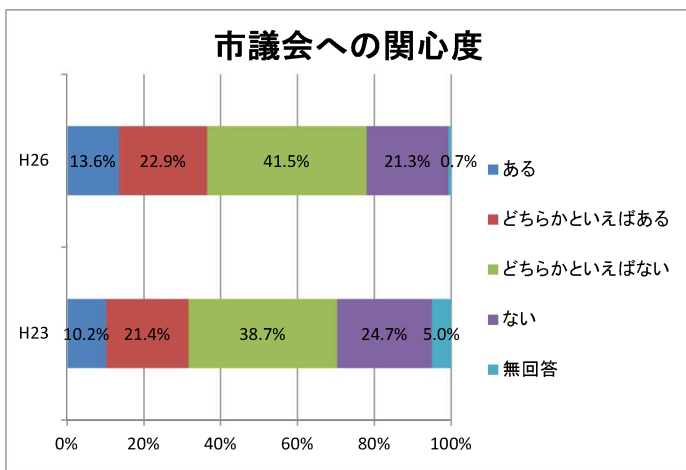
「参加したことがある」が2.1ポイント、「知っているが参加したことはない」が3.3ポイント増加した。

(5) 議員報告会

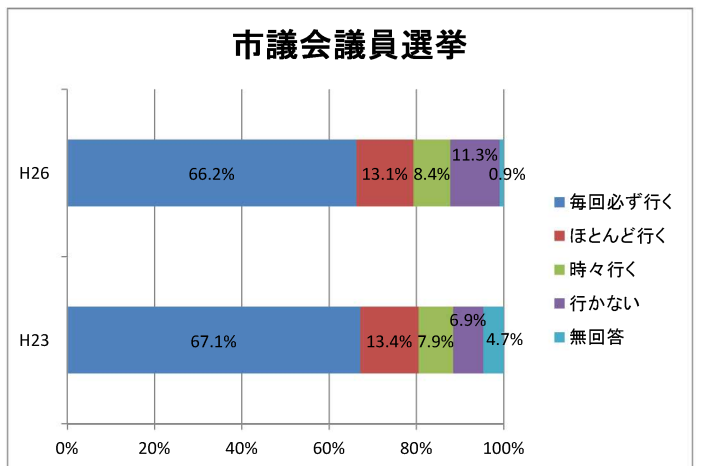
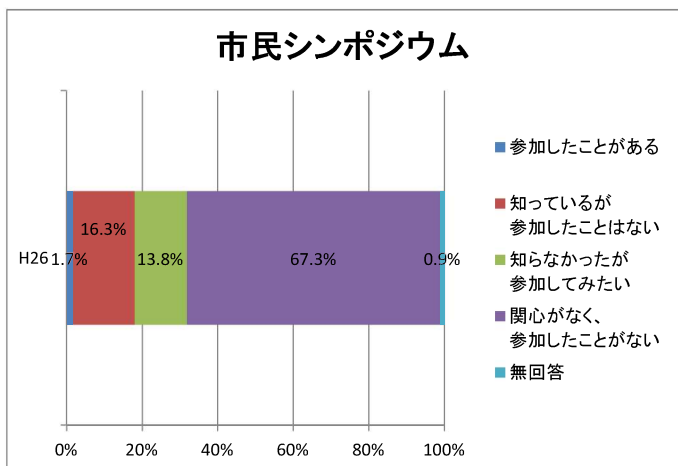
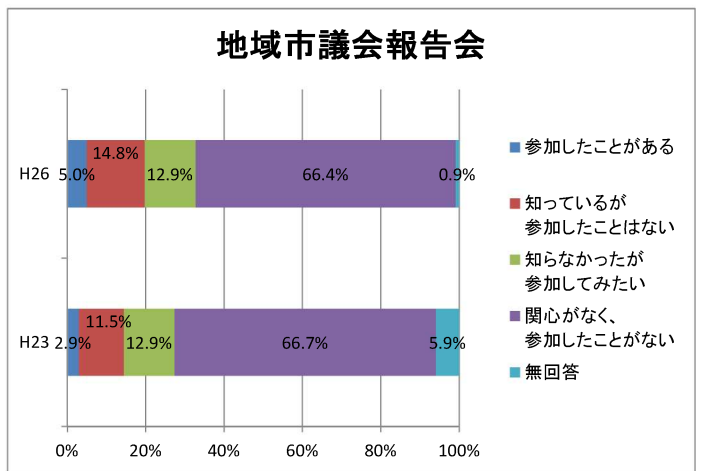
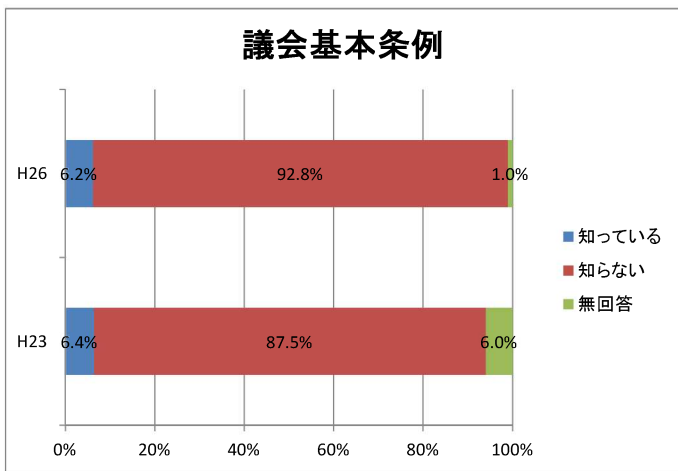
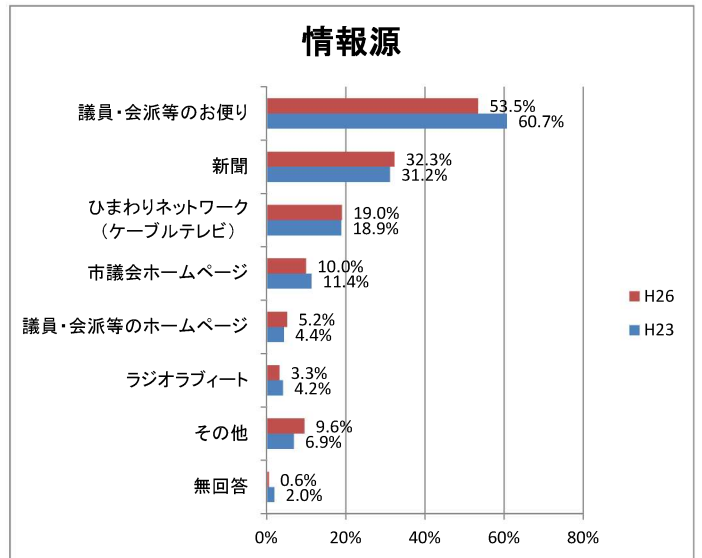
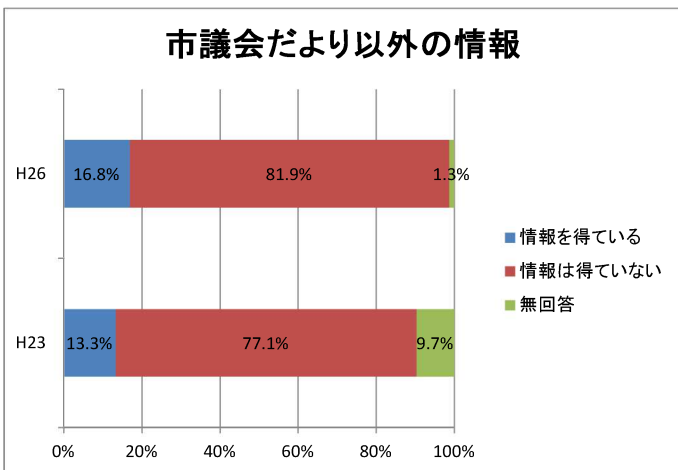
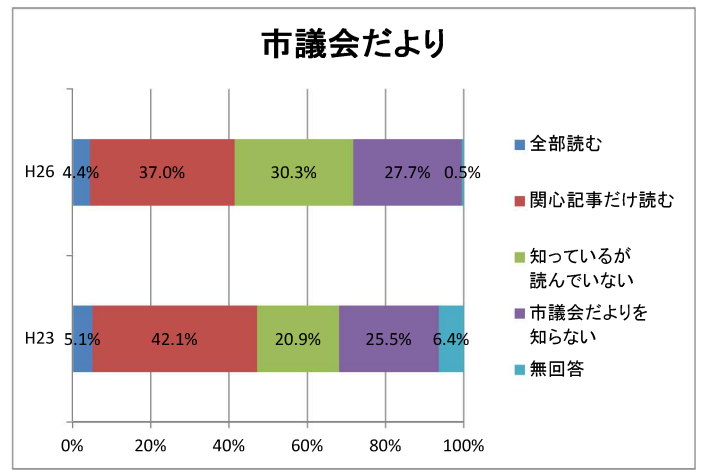
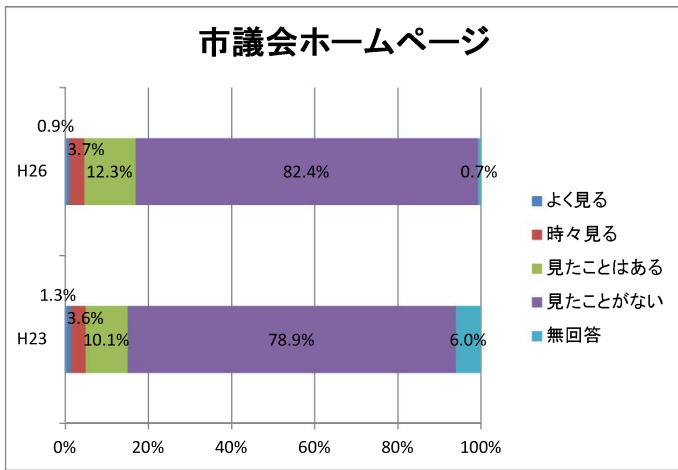
地域市議会報告会と比較し、参加したことがある割合は2倍である。

(6) 議会・議員への期待

「市及び市民の利益となるような政策の提言を行う」が一番多く、5.7ポイント増加した。

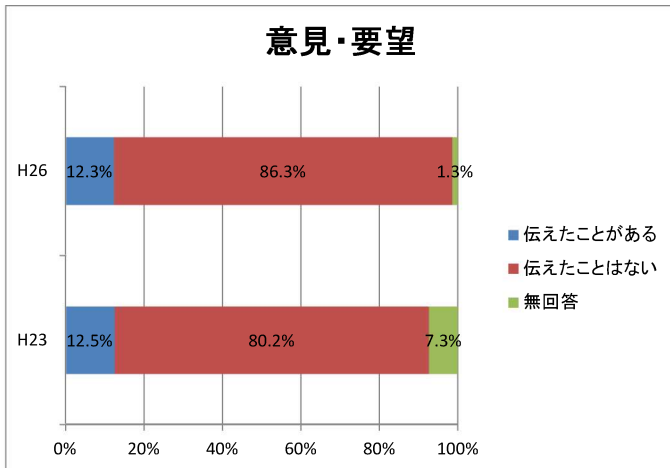


第2回 議会に関する市民意識調査

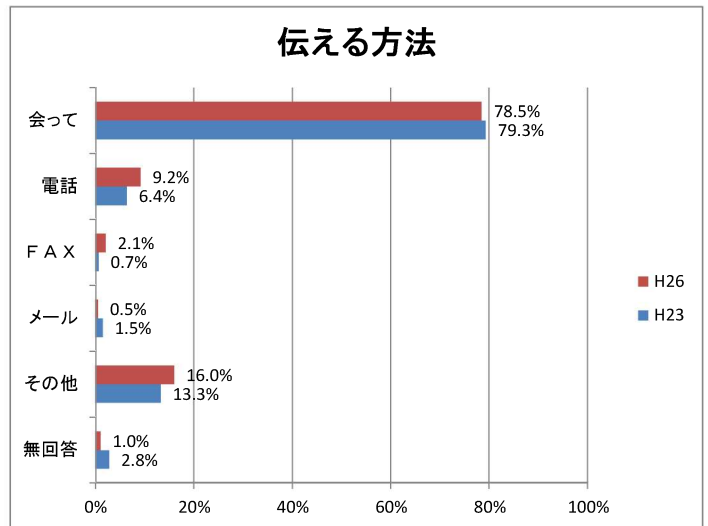


第2回 議会に関する市民意識調査

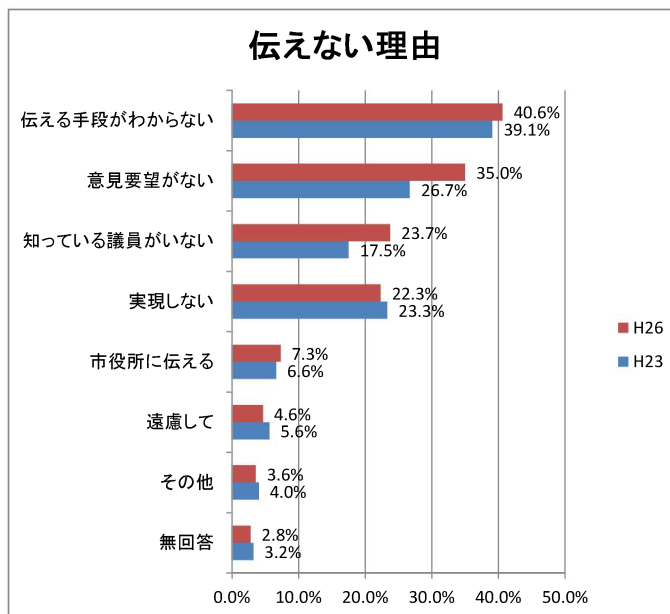
意見・要望



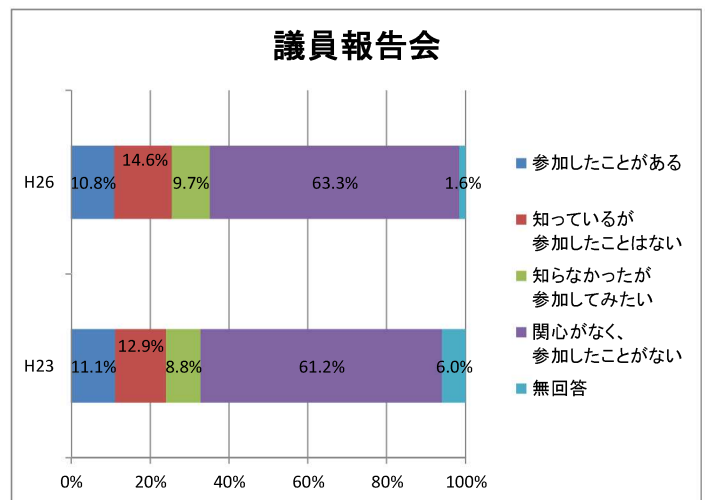
伝える方法



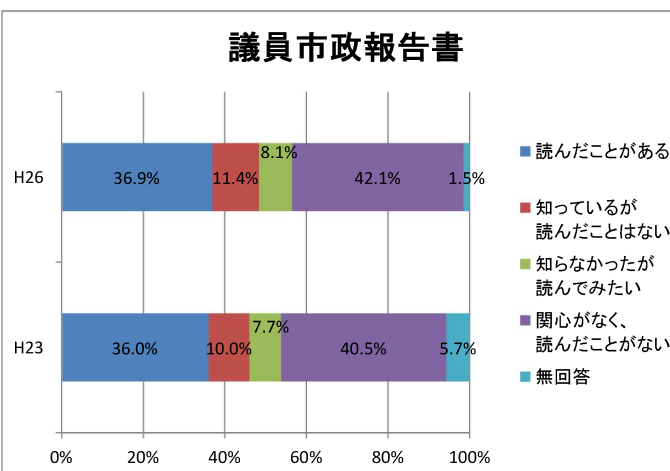
伝えない理由



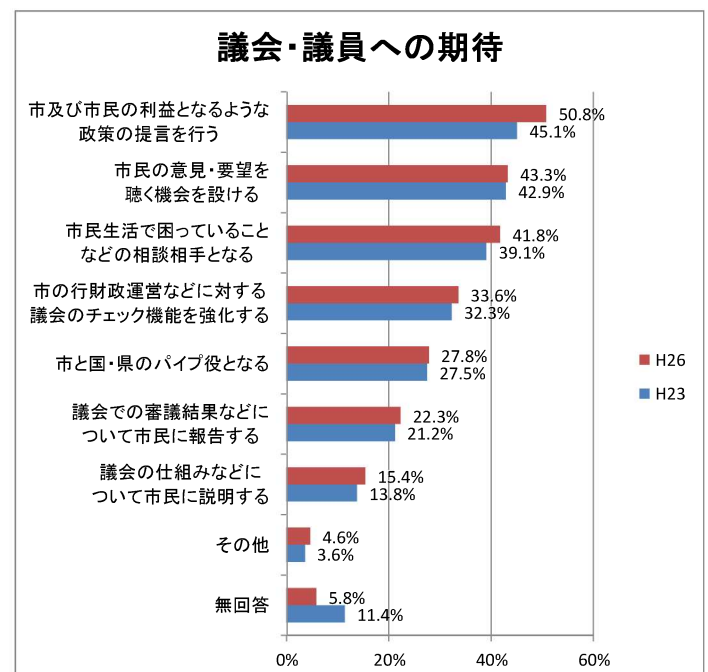
議員報告会



議員市政報告書



議会・議員への期待



第2回 議会に関する市民意識調査

自由意見

○自由意見は、609人から延べ 714件の回答をもらいました。

○意見の種類の中では、個別の施策への要望が一番多く、次いで、活動がわからない・報告してほしい、議会について、税金の無駄遣いについて、その他議員活動・姿勢などについての内容が多くありました。

○全体的に批判的な意見が多くなっていますが、地域の声を聴いてほしい、要望を聴いてほしい、市全体のことを考えてほしいなどの役割が求められています。また、議員定数や政務活動費の適正化についても意見がありました。

- ◆個別の施策への要望(312件)
- ◆活動がわからない・報告してほしい(71件)
- ◆議会について(54件)
- ◆税金の無駄遣いをなくしてほしい(43件)
- ◆地域の声を聴いてほしい(34件)
- ◆議員定数について(28件)
- ◆政務活動費について(28件)
- ◆要望を聴いてほしい(26件)
- ◆市全体のことを考えてほしい(25件)
- ◆議員給与について(20件)
- ◆議員の選挙の時の姿勢と日常活動の差(16件)
- ◆市政をチェックしてほしい(14件)
- ◆地域の議員がほしい(2件)
- ◆海外視察について(1件)
- ◆その他議員活動・姿勢など(40件)